

富山県金融経済クォーターリー (2020年春)

【概況】

富山県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響などから、悪化している。

最終需要をみると、個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅に減少している。住宅投資は、一部に弱めの動きがみられている。設備投資は、高水準で横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は、増加している。

当地製造業の生産は、弱い動きとなっている。業種別にみると、医薬品を中心とする化学は、緩やかに増加している。電気機械、金属製品は、弱い動きとなっている。汎用・生産用・業務用機械は、減少している。

雇用・所得環境は、弱めの動きがみられている。

消費者物価（除く生鮮食品）は、上昇している。

企業倒産は、件数は前年を上回っているものの、負債総額は前年を下回っている。

金融面をみると、預金は、個人、法人を中心に前年を上回っている。貸出は、法人向け、個人向けを中心に前年を上回っている。

【 全体判断 】（矢印は前回との変化、以下同じ）

2019 年秋以来の下方修正 ＜直近の判断変更は 2019 年秋＞	変化
新型コロナウイルス感染症の影響など から、悪化している	↓

【 实体经济・物価 】

	今回判断	変化	関連統計等の動き
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅に減少している	↓	新型コロナウイルス感染症の影響により、百貨店・スーパー等の売上高は、減少しているほか、家電販売、乗用車販売も、大幅に減少している。旅行取扱、ホテル・旅館の宿泊客数は、大幅に減少しており、極めて厳しい状況にある。
住宅投資	一部に弱めの動きがみられている	↓	新設住宅着工戸数は、一部に弱めの動きがみられている。
設備投資	高水準で横ばい圏内の動きとなっている	→	引き続き、製造業では、能力増強・省力化投資のほか、非製造業では、小売の新規出店投資がみられることから、高水準で横ばい圏内の動きとなっている。
公共投資	増加している	→	公共工事は、請負金額では、月々の振れはみられるが、出来高では、増加している。
生産	弱い動きとなっている	↓	医薬品を中心とする化学は、緩やかに増加している。電気機械、金属製品は、弱い動きとなっている。汎用・生産用・業務用機械は、減少している。
雇用所得	弱めの動きがみられている	↓	雇用情勢をみると、新型コロナウイルス感染症の拡大を背景に、企業の人手不足感は、緩和しており、有効求人倍率は、高水準ながら低下している。雇用者所得は、横ばい圏内の動きとなっている。
物価	上昇している	→	消費者物価（富山市、除く生鮮食品）は、上昇している。

【金融】

	今回判断	関連統計等の動き
預 金	前年を上回っている	個人、法人を中心に前年を上回っている。
貸 出	前年を上回っている	法人向け、個人向けを中心に前年を上回っている。

以 上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
日本銀行富山事務所 電話（076-424-4471）
ホームページアドレス（<https://www3.boj.or.jp/toyama/>）

富 山 県 の 主 要 経 済 指 標 (1)

(個人消費関連)

(単位:前年比%)

	2018年	2019年	2019年 4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	2019年 12月	2020年 1月	2月	3月	4月
百貨店+スーパー売上高 ^(注1) (既存店)	1.0	-2.3	-2.9	-0.3	-3.2	n.a.	-2.9	-3.8	p 5.1	n.a.	n.a.
<全国>	-0.5	-1.3	-0.9	1.6	r -4.1	p -4.0	r -2.8	-1.5	0.2	p -10.1	n.a.
同 (全店)	-0.3	-1.4	-0.2	0.9	-5.1	n.a.	-4.4	-4.4	p 2.0	n.a.	n.a.
コンビニエンスストア売上高 ^(注2) (全店)	1.5	0.0	0.6	-1.5	-0.1	p -2.2	-1.3	-1.3	1.3	p -6.2	n.a.
<全国>	2.0	1.7	2.3	0.1	2.0	p -0.3	0.6	1.6	3.4	p -5.4	n.a.
家電大型専門店売上高 ^(注2) (全店)	-0.6	5.4	10.9	20.1	-12.9	p -1.5	-13.9	-1.0	6.5	p -7.8	n.a.
<全国>	2.1	r 3.5	r 5.2	r 16.8	-10.3	p -2.3	-11.2	-0.3	5.2	p -9.5	n.a.
ドラッグストア売上高 ^(注2) (全店)	6.3	r 5.9	r 5.7	r 7.7	r 5.4	p 12.5	r 2.6	4.2	18.3	p 15.3	n.a.
<全国>	5.9	5.6	r 5.1	9.7	r 2.7	p 10.8	r 4.4	6.3	19.1	p 7.5	n.a.
ホームセンター売上高 ^(注2) (全店)	-0.1	-2.4	-3.2	4.1	-5.1	p 6.8	-8.6	-0.5	11.8	p 9.3	n.a.
<全国>	-0.3	r -0.3	-0.2	4.6	-4.4	p 3.7	-4.2	-1.5	9.7	p 3.4	n.a.
乗用車新車登録台数 (含む軽)	1.1	-5.8	-0.4	3.6	-21.4	-9.5	-13.5	r -15.8	-7.9	-7.4	p -30.9
<全国>	0.1	-2.1	2.1	7.5	-16.0	-10.0	-11.1	-12.1	-9.8	-8.9	p -30.4
同 (除軽)	-0.7	-6.6	-1.0	2.3	-24.1	-11.1	-9.4	-13.0	-8.7	-11.7	-28.9
<全国>	-1.6	-2.5	1.9	7.0	-17.3	-10.5	-9.5	-11.5	-10.7	-9.9	-27.5
延べ宿泊者数	-3.0	p -6.2	p 3.0	p -12.0	p -5.2	n.a.	p -2.0	p 19.0	p 3.3	n.a.	n.a.
<全国>	5.6	p 1.0	p 5.8	p -1.3	p -2.8	n.a.	p -4.3	p 9.6	p -6.0	n.a.	n.a.

(住宅投資関連)

(単位:前年比%)

	2018年	2019年	2019年 4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	2019年 12月	2020年 1月	2月	3月	4月
新設住宅着工戸数	-5.4	-4.1	-2.7	-3.6	-8.9	-16.7	-8.2	-45.0	20.9	-15.3	n.a.
<全国>	-2.3	-4.0	-4.7	-5.4	-9.4	-9.9	-7.9	-10.1	-12.3	-7.6	n.a.
持家 ≪54.7≫	7.7	-1.2	13.3	-13.2	-3.2	-12.6	-3.2	-21.1	-4.1	-13.0	n.a.
貸家 ≪32.7≫	-15.7	-15.2	-18.2	7.2	-23.0	9.7	-7.8	-31.7	100.0	-19.3	n.a.
分譲 ≪12.1≫	-23.3	22.8	-22.2	12.8	27.5	-60.6	-28.6	-77.5	-16.2	-29.5	n.a.

(設備投資関連)

(単位:前年度比%)

	2016年度実績	2017年度実績	2018年度実績	2019年度計画	2020年度計画
設備投資額 ^(注3) (全産業)	-6.6	28.0	-22.4	0.2	-5.2
<全国>	0.4	4.4	6.6	2.7	-0.4

(単位:前年比%)

	2018年	2019年	2019年 4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	2019年 12月	2020年 1月	2月	3月	4月
建築着工床面積 ^(注4)	42.7	-21.6	-7.0	1.3	-33.7	63.1	36.4	29.3	94.3	47.5	n.a.
<全国>	-1.0	-7.1	-1.0	-7.4	-9.1	-6.4	-2.5	-25.1	-2.6	11.5	n.a.

(公共投資関連)

(単位:前年比%)

	2018年度	2019年度	2019年 4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	2019年 12月	2020年 1月	2月	3月	4月
公共工事請負金額 ^(注5)	0.2	19.6	32.7	8.8	12.1	22.1	3.0	-31.6	25.2	40.7	22.2
<全国>	1.1	6.8	4.2	12.2	4.4	7.1	-3.6	9.6	-5.4	12.9	n.a.
国 ≪15.7≫	-22.4	45.0	54.9	4.8	29.5	100.8	-69.2	-82.9	14.0	502.1	-14.1
県 ≪35.4≫	12.7	8.6	21.6	12.5	-9.3	9.0	-52.4	-10.0	78.9	3.4	5.4
市町村 ≪34.0≫	19.9	-1.9	5.9	-8.8	-4.9	-3.6	55.5	-50.4	-11.1	50.0	-28.5

富山県の主要経済指標(2)

(生産関連)

(単位: 季調済は前月(期)比%、原指数は前年比%)

	2018年	2019年	2019年 4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	2019年 12月	2020年 1月	2月	3月	4月
鉱工業生産 ^(注6) (季調済指数)	104.9	100.6	98.3	100.9	99.6	n.a.	98.0	101.6	96.4	n.a.	n.a.
<全国>	104.2	r 101.1	r 102.8	r 101.7	r 98.0	p 98.4	r 97.9	99.8	99.5	p 95.8	n.a.
同 (季調済前月(期)比)	4.4	-4.1	-5.2	2.6	-1.3	n.a.	0.5	3.7	-5.1	n.a.	n.a.
<全国>	1.1	r -3.0	r 0.0	r -1.1	r -3.6	p 0.4	r 0.2	1.9	-0.3	p -3.7	n.a.
化学 ≪27.3≫	21.8	2.4	-17.5	11.8	-2.6	n.a.	-4.4	28.2	-15.7	n.a.	n.a.
汎用・生産用・ 業務用機械 ≪15.0≫	1.2	-10.2	1.8	-3.8	9.6	n.a.	7.2	-11.3	-6.0	n.a.	n.a.
電気機械 ≪12.5≫	-3.9	-9.1	8.0	2.3	-2.7	n.a.	-0.7	1.4	7.7	n.a.	n.a.
金属製品 ≪10.0≫	-3.5	-6.3	-6.5	-0.1	-6.7	n.a.	-4.3	-5.9	11.5	n.a.	n.a.

(雇用・所得関連)

(単位: 前年比%、有効求人倍率は季調済倍)

	2018年	2019年	2019年 4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	2019年 12月	2020年 1月	2月	3月	4月
有効求人倍率 ^(注7)	1.96	1.91	1.94	r 1.88	r 1.85	1.56	r 1.84	1.61	1.57	1.51	n.a.
<全国>	1.61	1.60	1.62	r 1.59	1.57	1.44	1.57	1.49	1.45	1.39	n.a.
新規求人数	3.6	-3.4	-4.1	-2.4	-8.3	-19.5	-9.5	-23.5	-17.3	-16.9	n.a.
<全国>	1.5	-1.8	-2.3	-1.7	-3.1	-13.9	2.1	-16.0	-13.5	-12.1	n.a.
常用雇用指数 ^(注8) (a)	2.0	0.1	-0.5	0.0	0.3	n.a.	0.8	1.1	0.6	n.a.	n.a.
<全国>	1.1	2.0	1.7	2.0	2.2	p 1.9	2.1	1.9	1.9	p 1.9	n.a.
一人当り名目賃金指数 ^(注8) (b)	-0.7	-1.4	-0.7	-0.6	-1.7	n.a.	-2.1	2.6	0.1	n.a.	n.a.
<全国>	1.4	-0.3	-0.1	-0.3	r -0.1	p 0.6	r -0.2	1.0	0.7	p 0.1	n.a.
雇用者所得 ^(注9) (a) × (b)	1.1	-1.2	-1.3	-0.7	-1.2	n.a.	-1.4	3.7	0.7	n.a.	n.a.
<全国>	2.4	1.8	1.7	1.6	r 2.1	p 2.5	r 1.9	2.9	2.6	p 2.0	n.a.

(物価)

(単位: 前年比%)

	2018年	2019年	2019年 4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	2019年 12月	2020年 1月	2月	3月	4月
消費者物価指数(除く生鮮食品) ^(注10)	0.8	0.1	0.3	0.0	0.2	0.5	0.4	0.8	0.5	0.2	n.a.
<全国>	0.9	0.6	0.8	0.5	0.6	0.6	0.7	0.8	0.6	0.4	n.a.

(倒産)

(単位: 前年比%、倒産件数は件)

	2018年度	2019年度	2019年 4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	2019年 12月	2020年 1月	2月	3月	4月
倒産件数 ^(注11) (件)	80	86	25	22	16	23	9	9	4	10	10
<全国>	8,110	8,631	2,074	2,182	2,211	2,164	704	773	651	740	743
同 (前年比)	19.4	7.5	92.3	-26.6	-11.1	21.0	0.0	28.5	-50.0	150.0	150.0
<全国>	-3.0	6.4	-1.5	8.1	6.8	12.9	13.1	16.0	10.7	11.7	15.1
負債総額	24.4	23.8	-13.8	-50.5	237.8	35.4	558.3	142.6	-75.1	198.5	-49.7
<全国>	-47.5	-21.8	-28.1	-29.8	14.7	-34.4	91.7	-25.9	-63.4	9.0	35.6

富 山 県 の 金 融 指 標

(預金<末残>)^(注12)

(単位:前年比%)

	2019年 3月	2020年 3月	2019年 6月	9月	12月	2020年 3月	2019年 12月	2020年 1月	2月	3月
実質預金 (富山県)	0.9	3.0	1.6	0.5	3.9	3.0	3.9	4.0	4.5	3.0
同 (全国)	1.8	3.0	1.1	2.1	2.6	3.0	2.6	3.2	3.3	3.0

(貸出金<末残>)^(注13)

(単位:前年比%)

	2019年 3月	2020年 3月	2019年 6月	9月	12月	2020年 3月	2019年 12月	2020年 1月	2月	3月
貸出金 (富山県)	2.1	0.7	1.7	0.9	1.0	0.7	1.0	0.9	1.3	0.7
同 (全国)	2.9	2.1	2.3	1.9	1.8	2.1	1.8	2.2	2.2	2.1

- (注)
1. 百貨店+スーパー売上高の全国は、2020年3月以降、調査対象事業所の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した値。年間補正を実施。
 2. コンビニエンスストア売上高、家電大型専門店売上高、ドラッグストア売上高、ホームセンター売上高は、年間補正を実施。ドラッグストア売上高は、2019年1月以降、一部調査対象企業の数値の訂正に伴いギャップを調整するリンク係数で処理した値。家電大型専門店売上高の全国は、2020年3月以降、一部調査対象企業の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した値。
 3. 設備投資額は、全国企業短期経済観測調査結果（ソフトウェア投資額を除くベース）。2016年度実績の計数は、調査対象企業見直し前の旧ベース。
 4. 建築着工床面積は、非居住用の計数。
 5. 公共工事請負金額は、直近月の「公共工事前払金保証統計」が未公表の場合、東日本建設業保証㈱における同請負金額の前年比を参考値として表示（この場合、斜字体で表示）。
 6. 鉱工業生産の季調済の「年」の計数は原指数の変化率。2015年基準。全国は年間補正のため遡及改訂。
 7. 有効求人倍率の「年」の計数は原計数。季節調整替えを実施。
 8. 常用雇用指数、一人当り名目賃金指数は、事業所規模5人以上。2015年基準。
 9. 雇用者所得は、常用雇用指数、一人当り名目賃金指数を基に日本銀行金沢支店が算出。事業所規模5人以上。2015年基準。
 10. 消費者物価指数の富山県の四半期は、日本銀行金沢支店が月次指数から算出（平均値）。2015年基準。
 11. 倒産は、負債総額10百万円以上。
 12. 実質預金（富山県、全国）
 - ・富山県は、富山県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）。銀行勘定（富山県内店舗ベース）を基に算出。ただし、オフショア勘定を除く。
 - ・実質預金は、表面預金から切手手形を控除したもの。
 - ・全国は、日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」（日本銀行ホームページ掲載）の値から算出。詳しくは「都道府県別預金・現金・貸出金」の注釈
(<https://www.boj.or.jp/statistics/outline/note/notest33.htm/#p05>) を参照。
 13. 貸出金（富山県、全国）
 - ・富山県は、富山県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）。銀行勘定（富山県内店舗ベース）を基に算出。ただし、オフショア勘定を除く。
 - ・中央政府向け貸出を除く。
 - ・全国は、日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」（日本銀行ホームページ掲載）の値から算出。詳しくは「都道府県別預金・現金・貸出金」の注釈
(<https://www.boj.or.jp/statistics/outline/note/notest33.htm/#p05>) を参照。
 14. ≪ ≫は、各項目の直近年（年度）または基準年の構成比。
 15. p速報値、rは訂正・改訂値を示す。
 16. 単位未満の数字のみの場合には、マイナス符号は表示していない。

(資料) 中部経済産業局「管内商業動態統計」、
 経済産業省「商業動態統計」「鉱工業生産指数」、
 富山県自動車販売店協会「車種別ナンバー別新車登録台数」、
 軽自動車検査協会富山事務所「検査対象軽自動車保有車両移動月報」、
 日本自動車販売協会連合会「新車販売台数」、
 全国軽自動車協会連合会「軽四輪車新車販売」、
 観光庁「宿泊旅行統計調査」、
 国土交通省「住宅着工統計」「建築物着工統計」、
 日本銀行金沢支店「北陸短観（県別集計データ）」、
 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」、
 東日本建設業保証株式会社「公共工事前払金保証統計」、
 富山県「富山県鉱工業生産の動き」「毎月勤労統計」「消費者物価指数」、
 富山労働局「富山県の雇用情勢」、
 厚生労働省「職業安定業務統計」「毎月勤労統計」、
 総務省「消費者物価指数」、
 東京商工リサーチ金沢支店「北陸三県企業倒産状況」、
 東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」、
 日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」

(参 考)

短観の結果 (2020年3月調査) <富山県>

1. 業況判断 D. I.

(%ポイント)

	2019年12月調査	2020年3月調査	
	最近	最近	先行き
製造業	4	▲6	▲26
非製造業	▲7	▲9	▲23
全産業	▲2	▲7	▲25

2. 2019年度事業計画

(前年度比%)

	売上高	経常利益	設備投資額
製造業	▲0.9 (▲1.4)	▲22.1 (▲1.5)	▲1.2 (▲0.7)
非製造業	▲0.7 (▲0.5)	37.5 (▲1.2)	1.3 (1.1)
全産業	▲0.8 (▲1.0)	▲2.8 (▲1.3)	0.2 (0.3)

() 内は2019年12月調査比修正率%。

3. 2020年度事業計画

(前年度比%)

	売上高	経常利益	設備投資額
製造業	▲2.0	14.8	▲11.9
非製造業	0.2	3.0	▲0.1
全産業	▲1.0	9.4	▲5.2

(資料) 日本銀行金沢支店